

平成20年代初頭における仙台市内 「どんと祭」の開催時間帯の特徴

高橋 嘉代

キーワード 祭礼、小正月、左義長、どんと祭、開催時間帯

0. 問題の所在

この論文における課題は、仙台市内において毎年1月14日から15日にかけて実施される小正月の火祭り「どんと祭」の開催時間帯に着目し、その特徴を明らかにすることである。

注連縄や門松などの正月飾りを処分する松送りの行事は全国各地にその事例がある。その中でも正月飾りを集めて焼却するスタイルの松送りは一般に「左義長」と呼ばれる。本稿で分析の対象とするのは宮城県仙台市内で1月14日から15日にかけて実施されている左義長であり、これは現地では一般に「どんと祭」と呼ばれている¹。

詳細は後述するが、近年の仙台市内では150件程度のどんと祭が実施されている。これらの中には規模が大きく観光化が進んだ祭も数例あり、市の無形民俗文化財に指定されている祭もある²。このような一部の大規模どんと祭については既に一定の研究蓄積がある。しかし現時点において、近年の仙台市内全域で実施されているどんと祭を網羅し、その特徴を概観する研究は多くはない。そこで本稿では、「どんと祭の開催時間帯」に焦点を据えて、近年の仙台市内

1 大崎八幡宮における「松焚祭(まつたきまつり)」など、同じ趣旨の祭礼に別の名称が設けられている例も一部見られる。しかし、地元紙やニュース等では1月14日から15日にかけて正月飾りを燃やす祭礼は「どんと祭」という呼称で紹介される等、一般にこの祭は「どんと祭」として認識されていると考えられるので、以後はこの祭の呼称については、特に断りがない限り「どんと祭」で統一する。

2 仙台市青葉区では大崎八幡宮と青葉神社、同宮城野区では榴ヶ岡天満宮、同若林区では陸奥国分寺薬師堂、同太白区では愛宕神社、同泉区では愛宕神社が、それぞれ毎年約数万人にのぼる大規模どんと祭である。これらの中でも大崎八幡宮で開催される「松焚祭」は2005(平成17)年に仙台市の無形民俗文化財に指定されている。

のどんと祭における一般的な姿を解きほぐしてゆくことを課題としている。具体的にはどんと祭の開催時間帯について行政資料の分析を試み、仙台市内で実施されているどんと祭の様態を概観する。この一連の作業を通じて、仙台市内のどんと祭の姿を明らかにしてゆくとともに、地方都市の祭礼における現代の様態の分析へと繋げてゆくことが筆者の目指す最終的な目標である。

1. 「どんと祭」について

正月に関連する様々な設えを解いて、正月という「ハレ」の時空間から「ケ」の時空間へと戻ってゆくための「手続き」はさまざまである。本稿ではその中でも「正月飾りを外した後、外した正月飾りとして焼却処分する」というタイプの「手続き」に着目しているわけだが、その事例として本稿でとりあげるどんと祭は、そのタイプの中のいわば「仙台バージョン」といい得るだろう³。

仙台市内では主に1月14日から15日にかけてどんと祭が執り行われている。

どんと祭の発祥は近世に遡るとされているが、現在のように市内の広い範囲に分布するようになったのは戦後になってからである。仙台市消防局の発表によると、近年では市内のどんと祭に対して総計30万人前後の人出があるということである。

どんと祭が行われる場所は市内のほぼ全域に分布しており、近年ではその数は150件前後となっている。多くのどんと祭が1月14日の夕方から夜にかけて開催されるのだが15日にどんと祭を行う例もあり、また14日・15日と二度に分けてどんと祭を行う例も確認されている。どんと祭の会場の大半は寺社であるが、公園や地域の集会場を用いる例も散見される。

数あるどんと祭の中でも特に古い歴史を持つとされる大崎八幡宮（青葉区）で開催される「松焚祭」は群を抜いて規模が大きく、毎年多くの参拝者・観光客で賑わいを見せる⁴。

多くの会場では事前に正月飾りを焼却するための区画が区切られており、そ

3 宮城県内では、石巻市や名取市、岩沼市等仙台市以外でもどんと祭が開催されている。

4 市内のどんと祭の全参拝者中2割以上が大崎八幡宮への参拝者で占められている。

こに取り外された正月飾りが持ち込まれる。各会場で事前に定められた所定の時刻となると「点火式」が執り行われ、持ち込まれた正月飾りに火がつけられる。その後どんと祭終了（消火）までの間火は燃え続け、その間会場には正月飾りが次々と持ち込まれ、燃やされ続ける。

会場によっては正月飾りが燃やされ続けている間、様々な催し物が行われる例もある。例えば先述の大崎八幡宮では、地元企業や学生の有志による「裸参り」が毎年実施されている⁵。会場内に屋台が設けられる例もある。このような催し物や屋台などもまた多くの参拝者・観光客の興味関心を引きつける一要素ではあるのだが、かならずしもどんと祭において必須の項目という訳ではなく、正月飾りの焼却以外のことが特に何も行われていない会場も少なくない。以上が現在仙台市内で開催されているどんと祭の概要である。

2. どんと祭の開催時間帯

本稿ではどんと祭の開催時間帯に注目する。

どんと祭は会場において運営に携わる人々と、会場に足を運ぶ参拝者・観光客の双方によって成り立っている。彼等彼女等双方の働きかけによって、どんと祭という聖なる時間、聖なる空間が成立させられている訳である。この聖なる時間が仙台市という空間の中で、如何なる形で広がりを見せているか。これを明らかにするために、各会場の開催時間帯を図示することを本稿では目指した。

そしてどんと祭成立のためには、どんと祭を取り巻く外の環境の要因も見逃すことはできない。同じ時間、同じ空間にありながら、聖なる時空間の経験を共有していない人々も多数いる。その人々にとって、市内至る所で開催されているどんと祭は如何なる姿を取って現れているのか。このことを明らかにする

5 この他にも様々な催し物をどんと祭の時に行っている例がある。泉区内には、近隣に住む小中学生対象の空手教室のメンバーたちが演武を披露している会場がある。この会場では数年前には和太鼓サークルによる演奏も場内で行われており、裸参りや花火の打ち上げなどを行っていたこともあった。

こともまた、間接的ながらどんと祭という祭礼の特徴を把握するにあたって重要な作業となるだろう。

2000（平成12）年、祝日の改正によって成人の日が1月15日から1月第三月曜日に変更される以前は、どんと祭は成人の日という祝日の前夜に行われる祭礼であった。どんと祭当日が祝日ではなくとも、翌日が祝日であったため、会場に集まる参拝者たちは翌日の職場や学校に気を配る必要無しに、つまり「ケ」の日の都合に患わされることなく「ハレ」の時空間、その雰囲気没頭することが可能であった⁶。

翌日が祝日であったことによる恩恵は参拝者たちにもみ齎されていたわけではない。どんと祭の運営を担う者たちにとっても翌日が祝日であることは幸いであっただろう。というのも、「ケ」の日の都合を案ずることなく会場の後片付け・撤収作業を進めることができたからであろうからである。そして同様に、どんと祭に直接関わらない多くの人々にとっても、どんと祭の喧噪は翌日に続く「ハレ」のものの一環として受け止められていたと考え得るのである。

しかし、いわゆる「ハッピーマンデー法」導入以来1月15日は祝日ではなくなった。それに伴い、どんと祭も平日のまっただ中で開催される夜の祭となることを余儀なくされた。参拝者・観光客はもとより、どんと祭の運営に直接的に関わる人々に対して、この変化は少なからぬ影響を及ぼしたと考えられる。また、どんと祭には直接的に関わらない人々に対しても、当日も翌日も平日の夕刻に開催される祭となったことによる何らかの影響が表れていると思われる。

どんと祭が平日の中で開催されるようになった現在、その開催時間帯に着目することは、「どんと祭に直接関わる人々」と「関わらない人々」それぞれにとって現在のどんと祭がいかなる存在として立ち現れているのかを映し出す一つの有効な手段となると考えられる。

6 『河北新報』2010年4月8日の読者投稿欄の投稿記事に「宮城県内では〔1月15日・引用者注〕前日の14日に小正月のどんと祭が行われます。これまでは翌日が休日ということで、どんと祭は人出がありました。15日が休日でないといと盛り上がり欠けるようになりました」とある。これは休日・祝日の変更についての批判を趣旨とした投稿だが、どんと祭が果たしていた機能についての一般の了解をかいま見せている。

3. 本稿で用いる資料について

どんと祭を開催する場合には、事前に所轄の消防署長に届け出ることが条例によって定められている⁷。現在仙台市では消防署の分署が青葉区では二署（青葉分署・宮城分署）⁸、宮城野区・若林区・太白区・泉区ではそれぞれ一署ずつ置かれており、どんと祭の当日は、届出のあった各会場において各署の消防署員が地元の消防団員とともに会場の警戒にあたる。この際現場の署員によって「火入れ」の時刻と「警戒終了」の時刻、「参拝者数」が確認され、各署に報告される。

本稿で用いる資料はこれらの報告をもとに作成された「どんと祭実施結果報告書」（以下「報告書」）および「どんと祭消防特別警戒実施結果」（以下「実施結果」）である。

どんと祭は公共の機関に対して届出がおこなわれたうえで開催される祭礼である訳だが、その継続時間については若干の認識の相違と考え得る現象も確認されている⁹。したがって、個別の会場において直接的に祭に関わる人々の視点から、具体的に何時から何時までがどんと祭の時間であり空間であるのかを確認するのは必ずしも容易ではないと思われる。これに対して、「報告書」「実施結果」に示された「火入れ時刻」や「警戒終了時刻」の情報は、当該のどんと祭をいわば外部から監督する機関によるものであり、その限りにおいて一定の客観性を供えたものと考えられ、近年のどんと祭の特徴を概観するという本稿の目的から鑑みて相応しいデータと言えよう。この「火入れ時刻」から「警戒終了時刻」までの時間帯をどんと祭の開催時間帯として表に示す。

7 仙台市火災予防条例（昭和48年3月27日条例第4号）第五十七条「火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出」より。

8 青葉署は青葉区内の旧宮城郡宮城町を除いた区域を、宮城署は旧宮城郡宮城町の区域を管轄している。

9 筆者が確認したところによると、どんと祭の数日前から松飾りが持ち込まれている事例や、どんと祭の翌日になってから松飾りが持ち込まれる事例もある。翌日になってから松飾りが持ち込まれたのが確認された泉区のある会場では、改めてその飾りを同じ場所で焼却し、その後前日の燃えがら等と一緒に処分したということであったが、遅れて持ち込まれた松飾りであっても「ゴミ」と同じ方法では処分しなかったことは興味深い。

本稿では2008（平成20）年次どんと祭から2010（平成22）年次までの3年分のどんと祭の開催時間帯をとりあげる。先述の通り、元データである「報告書」「実施結果」は消防署毎（区毎）に編集されることから、原則として本稿でも区毎に作表している。

先述の通り、どんと祭は1月14日だけではなく翌15日にも開催されている。15日に開催されるどんと祭としては「14日と15日の二日にわたって開催される例」と「15日一日のみ開催される例」とがある。このうち、15日にのみ開催されるどんと祭は全体の一割程度であるのだが、このタイプのどんと祭は限られた地域において開催されるという特徴があるため、15日にのみ開催されるどんと祭として別個に作表した。なお、14日・15日の両日開催のどんと祭は毎年5件程度と少ないため、区毎に作成した表にまとめて扱うこととした。

表ではどんと祭の開催時間帯と開催時間を共に扱っている。「開催時間帯」としては「報告書」および「実施結果」から確認された各会場における「火入れ時刻」から「警戒終了時刻」に至るまでの時間帯を示した。「開催時間」は、同じく各会場での「火入れ時刻」から「警戒終了時刻」までの経過時間を示している。会場の中には他の年次において開催が確認されない例もあるので、開催が確認されない年次については当該の会場については網かけで表した。

表1-1から表1-6までは2008（平成20）年開催のどんと祭のデータである。表1-1は青葉区、1-2は宮城野区、1-3は若林区、1-4は太白区、1-5は泉区で1月14日ないし1月14日・15日の両日にわたって開催されるどんと祭、表1-6は1月15日にのみ開催されるどんと祭についてのデータである。各表のどんと祭会場には通し番号が付いている。青葉区の表で通し番号に括弧が付いている会場は、旧宮城町所在の会場のことである。以下、2009（平成21）年次どんと祭・2010（平成22）年次どんと祭についてもこの分類方法に準じ、例えば表2-1は2009年時の青葉区の、表3-5は2010年時の泉区のデータとして作表している。

4. 開催時間帯・開催時間からみるどんと祭の姿

現時点で分析に着手しているデータは3年分のみであるので、1月15日が平日になってから後のどんと祭の変化の分析のためにはより多くのデータの蓄積が必要である。とはいえ、この3年間に仙台市内で開催された総てのどんと祭の開催時間帯・開催時間を概観したことによって、近年のどんと祭の特徴は一定程度把握することはできた。

どんと祭は仙台市内に広く分布している祭礼であるが、開催時間帯および開催時間には地域（具体的には区）毎に特徴があることが窺える。

青葉区と太白区ではどんと祭の件数が多く、6時間以上にわたって開催されているどんと祭も複数ある。「成田山国分寺」や「蛸薬師」など、半日以上にわたって開催されるどんと祭があるのもこの両区の特徴である。

泉区は他の区と比べるとどんと祭の件数は少ないのだが、数が少ない中でも比較的長時間にわたって開催されているどんと祭が複数あり、平均すると他の区よりも開催時間が若干長くなる。

宮城野区と若林区では一般にどんと祭の開催時間は短い。特に若林区では警戒終了時刻が他の区よりも早い傾向があり、22時以降に終了するどんと祭は2、3件しかない。

いずれの年次においても1月15日にのみ開催されるどんと祭には、14日に開催されるどんと祭とは明らかに違った特徴が確認される。その一つは開催時間帯が大きく二分されていることである。1月14日に開催されるどんと祭はほぼ開催時間帯が一定しているのに対して、15日にのみ開催されるどんと祭の場合は、「早朝に開催される例」と「午後から夜にかけて開催される例」に明確に二分されているのである。更にみえてみると、15日の早朝に開催されるどんと祭は宮城野区と太白区の例、同じく午後から夜にかけて開催されるどんと祭は青葉区旧宮城町の例とかなり明確に分かれていることがわかる。これらのことから、1月15日にのみ開催されるどんと祭がおこなわれている地域においては、そのどんと祭は他地域とは違った意味や社会的機能を持っている蓋然性がある。

本稿では紙幅の都合上、各会場における開催時間帯・開催時刻を紹介するの

みに留めざるを得なかった。今後の筆者の課題は、どんと祭の規模や複数の会場間の地理的分布等も合わせた形でのより詳細な分析を試みることである。

謝 辞

どんと祭の開催時間帯についての貴重な資料を得ることができたのは、ひとえに仙台市消防局および仙台市市政情報センターのご担当者の皆様のご理解ご協力の賜物である。末筆にて恐縮ながら、この場をもって改めて心より御礼申し上げます。

文 献

菅野伸一，2010「休日いじらず、休める環境を」『河北新報』2010年4月8日「声の交差点」。

仙台市消防局，2008-2010「どんと祭実施結果報告書」仙台市消防局資料。

仙台市消防局，2008-2010「どんと祭消防特別警戒実施結果」仙台市消防局資料。

表1-6: 2008年どんと祭開催時間帯・開催時間一覧(1月15日のみ実施分)

No.	開催場所	開催時刻																								区(※)		
		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24							
1	矢嶋稲荷大塚神社		7:00	■	8:00																					1時間00分	宮	
2	羽山神社			8:10	■	10:30																				2時間20分	宮	
3	西光寺			8:00	■	10:00																				2時間00分	太	
4	生出森八幡神社	6:00	■	7:30																						1時間30分	太	
5	坪沼八幡神社	6:00	■	9:00																						3時間00分	太	
6	青木明神		6:30	■	9:00																					2時間30分	青一宮	
7	三宝大荒神	6:00	■	11:00																						5時間00分	青一宮	
8	新川神社	1時間55分													18:15	■	20:10										青一宮	
9	御櫃神社	1時間00分													18:20	■	19:20										青一宮	
10	薬師如来	1時間20分													18:10	■	19:30										青一宮	
11	松尾観音	0時間30分														19:00	■	19:30									青一宮	
12	大六天(大倉)	(2時間00分)													18:00	■	20:00 (中止)										青一宮	
13	八幡神社	4時間00分													15:00	■	19:00										青一宮	
14	羽黒神社	2時間30分													15:30	■	18:00										青一宮	
15	山神	4時間00分													14:00	■	16:00										青一宮	
16	小倉神社	2時間30分														18:00	■	20:30									青一宮	
17	大六天(青下)																										青一宮	
18	熊野神社(新川)																										青一宮	
19	熊野神社(大計)																										青一宮	
20	奥平神社(新川中村)																										中止(予定日程不明)	青一宮

(※) 宮:宮城野区 太:太白区 青一宮:青葉区旧宮城町

仙台市消防局資料より作成

表2-6：2009年どんと祭開催時間帯・開催時間一覧（1月15日のみ実施分）

No.	開催場所	開催時刻																								区(※)
		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24					
1	天橋稲荷大塚神社		6:50	■								11:30											4時間40分	宮		
2	羽山神社					9:00	■				10:45											1時間45分	宮			
3	西光寺			8:05	■		9:00														0時間55分	太				
4	生出森八幡神社	5:30	■				7:50															2時間20分	太			
5	坪沼八幡神社	6:05	■						9:00													2時間55分	太			
6	青木明神		6:30	■								11:00										4時間30分	青-宮			
7	三宝大荒神	6:00	■						9:30													3時間30分	青-宮			
8	新川神社	1時間15分													18:30	■		19:45				青-宮				
9	御櫃神社	0時間50分													18:30	■		19:20				青-宮				
10	薬師如来	1時間20分													18:00	■		19:20				青-宮				
11	松尾観音	0時間40分													18:50	■		19:30				青-宮				
12	大六天(大倉)	2時間00分													18:00	■				20:00		青-宮				
13	八幡神社	3時間00分													15:00	■			18:00		青-宮					
14	羽黒神社	2時間40分													15:20	■			18:00		青-宮					
15	山神	1時間00分											14:00	■		15:00						青-宮				
16	小倉神社	1時間00分													18:00	■		19:00				青-宮				
17	大六天(青下)	1時間00分													15:00	■		16:00				青-宮				
18	熊野神社(新川)														中止(予定日程不明)								青-宮			
19	熊野神社(大針)																						青-宮			
20	奥万神社(備前字中村)																						青-宮			

(※) 宮：宮城野区 太：太白区 青-宮：青葉区旧宮城町

仙台市消防局資料より作成

表3-4：2010年どんと祭開催時間帯・開催時間一覧（仙台市太白区）

No.	開催場所	開催時刻（1月14日）																								開催時刻（1月15日）																											
		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	6	7	8	9	10	11	12																										
1	多賀神社	7時間50分														16:10											24:00																										
2	鹿野八幡	5時間00分														16:00											21:00																										
3	福聚院	3時間00分																												19:00											22:00												
4	鈎取八幡	8時間00分														15:00											23:00																										
5	羽黒神社	6時間00分														15:30											21:30																										
6	八坂神社	5時間00分																												17:00											22:00												
7	諏訪神社	8時間00分														15:00											23:00																										
8	毘沙門天王神社	3時間00分																												17:30											20:30												
9	宝龍神社	2時間00分																												18:00											20:00												
10	春日神社	2時間45分																												17:15											20:00												
11	蛸薬師神社	7時間00分														16:30											23:30																										
12	中田神社	7時間00分														16:00											23:00																										
13	落合観音堂	4時間00分																												17:00											21:00												
14	八坂神社	4時間00分																												17:00											21:00												
15	熊野神社	4時間00分																												17:00											21:00												
16	愛宕神社	3時間00分																												18:00											21:00												
17	八木山神社	3時間15分																												18:00											21:15												
18	大瀧寺虚空蔵堂	4時間50分														16:00											20:50																										
19	境野八幡神社	1時間40分																												17:20											19:00												
20	稲荷神社																																																				
21	秋保神社	3時間20分																												18:10											21:30												
22	泉明寺	4時間40分																												19:20											24:00												
23	秋保神明神社	2時間01分																												17:59											20:00												
24	生出森八幡神社	3時間50分																												17:10											21:00												
25	茨戸ゲートホール	2時間30分																												18:00											20:30												
26	華夷石十一面観音	3時間10分																												18:20											21:30												
27	宮城東まわりの学舎	実施せず？																																																			

表3-6：2010年どんと祭開催時間帯・開催時間一覧（1月15日のみ実施分）

開催場所	開催時刻																								区(※)			
	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24								
1 大崎町大塚神社		6:30	■	7:45																							1時間15分	宮
2 羽山神社				8:45	■	9:20																					0時間35分	宮
3 西光寺				8:00	■					11:00																	3時間00分	太
4 生田森八幡神社	1月14日実施																											
5 坪沼八幡神社	6:00	■			9:00																					3時間00分	太	
6 青木明神		6:30	■							10:00																	3時間30分	青一宮
7 三宝大荒神	6:00	■								10:00																	4時間00分	青一宮
8 新川神社	1時間10分																											青一宮
9 御櫃神社	2時間00分																											青一宮
10 薬師如来	0時間57分																											青一宮
11 松尾観音	0時間30分																											青一宮
12 大六天(大倉)	2時間00分																											青一宮
13 八幡神社	3時間00分																											青一宮
14 羽黒神社	2時間00分																											青一宮
15 山神	1時間00分																											青一宮
16 小倉神社	2時間00分																											青一宮
17 大六天(青下)	3時間00分																											青一宮
18 熊野神社(新川)	2時間00分																											青一宮
19 熊野神社(大針)	2時間10分																											青一宮
20 泉神社(新川町)	中止(予定日程不明)																											

(※) 宮：宮城野区 太：太白区 青一宮：青葉区旧宮城町

仙台市消防局資料より作成

Feature of “*Donto-Sai*” festival in Sendai in recent years seen at start time and finish time

Kayo TAKAHASHI

The problem that tries to clarify it in this thesis is a feature of the festival that is called “*Donto-sai*” held in Sendai City on January 14 and 15. In Japan, there are manners and customs to attach a decoration for New Year holidays to a doorway and the window of the building until about the middle of January. In Sendai and the neighboring, the people collect decorations for New Year holidays in season in January and burn it in the garden of the Shinto shrine. In Sendai and the neighboring, the ceremony burning a decoration for New Year holidays is called “*Donto-sai*”. Of *Donto-sai* held in recent Sendai a number is approximately 150 cases. These festivals are carried out the next day over the early morning from the evening of January 14. Around 10% in the whole are held on January 15.

The festival held on 14 begins at the about the same time and tends to be over at the same time. On the other hand, as for the festival held on 15, both start time and end time are various. Judging from this, I can expect that each festival performs different functions in a community.